

学校を地域にひらき、地域と結びつき、共に子どもをはぐくむ

学校運営協議会開催

- ◇富川中学校区（6／28）坂本会長
- ◇門別中学校区（6／28）田中会長
- ◇厚賀中学校区（6／29）奥野会長
- ◇日高中学校区（8／18）高岡会長
- ◇日高高校（6／30）山田会長

各中学校区単位で学校運営協議会が開催され、辞令交付後、会長や役員を選出しました。熟議では、今年度の運営方針の説明を校長から受け、承認すると共に「どんなことができるのか」を話し合いました。なお、富川中学校区では、令和2年2月に承認を得ています。



- 富川中学校区→CS富川
- 門別中学校区→CS柏葉
- 厚賀中学校区→CS厚賀
- 日高中学校区→CS日高
- 日高高校→CS高校

CS富川では、パトロールボランティアと育成協の組織一体的に捉え、「子供安全部」「学校支援部」「地域連携部」を組織しました。部会ごとに具体的な取組を検討しています。

CS柏葉では、「子供たちと地域のゴミ拾いができないだろうか」との提案を受け、小グループに分かれて、利点や課題を熟議しました。安全面や日程調整難しいが、ふるさとへの貢献や未来を担う子どもの育成のためには意義ある活動であると確認されました。事務局では、具体的な取組を検討しています。

CS厚賀では、「育成委員会や子ども会の活動に協力する」、「積極的な情報発信」、「小中の連携の強化」が確認されています。厚賀町育成委員会では、例年通りラジオ体操会、夜の巡視活動などの取組が関係機関と連携を図り行われています。

CS日高では、「子どもたちのやる気とゆめへとつなぐ応援隊」のスローガンを再確認しました。これまで高校生が、小・中学校の運動会や発表会の写真を撮っています。さらに連携を深めるための取組を検討しています。

CS高校では、高校（1年14名・2年8名・3年11名）の現状や令和4年度の取組を校長が説明しました。「愛情、自信、そして学び続ける力を 全ての生徒へ」の理念の下、取組を行っています。日高高校を愛する人たちが思いが伝わる委員の皆様による会議でした。



毎月10日は、あいさつ運動 CS富川